

平成25年9月17日台風18号による阿賀野川の出水状況について

・馬下水位観測所、満願寺水位観測所において、はん濫注意水位を超える出水となりました。

・直轄管理区間では、河川巡視の結果、堤防等の施設に被害はありませんでした。

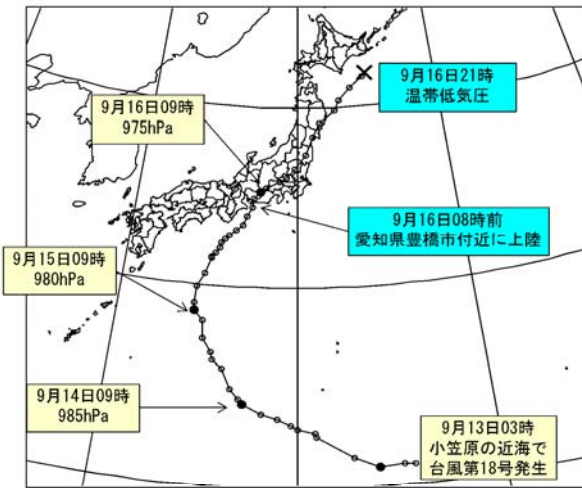
・直轄管理区間沿川では、一般被害は確認されていません。

注) 本資料における数値は平成25年9月17日現在の速報値であり、今後修正される可能性があります。

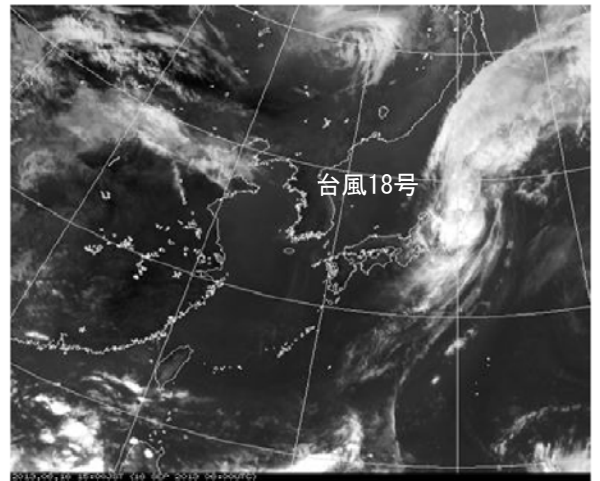
1. 気象概況

大型の台風18号は、9月16日愛知県豊橋付近に上陸し、関東甲信から東北を縦断して太平洋に抜け、16日夜に北海道の南東海上で温帯低気圧に変わりました。

台風18号の接近や通過に伴い、暖かく湿った空気が流れ込んだため、新潟県及び福島県では激しい雨が降り、阿賀野川流域で9月15日から16日の総雨量が約250mmを超える大雨となりました。



台風経路図（日時、中心気圧）



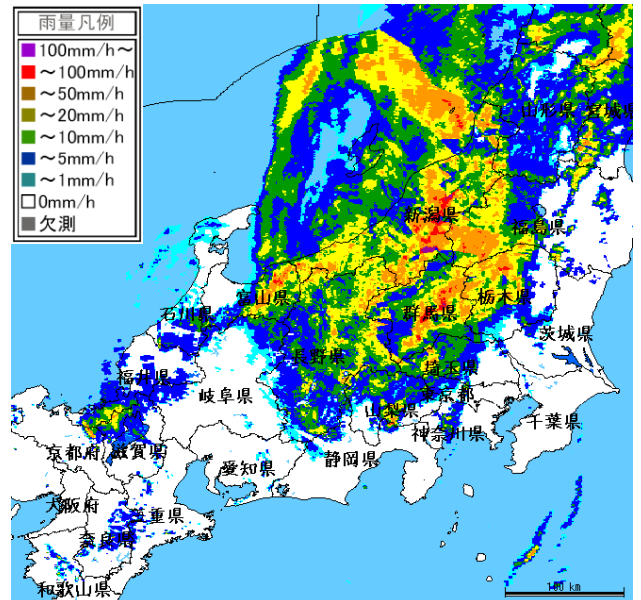
※ 台風経路図及び気象衛星赤外面像は、新潟地方気象台より引用

2. 雨量状況（9月15日0時から17日0時まで）

■ 阿賀野川下流域：室谷（常浪川流域）〔気象庁〕	— 総降水量 71ミリ
■ 早出川流域：早出川ダム〔新潟県〕	— 総降水量 84ミリ
■ 阿賀川流域：羽鳥〔国土交通省〕	— 総降水量 255ミリ
■ 只見川流域：館岩〔気象庁〕	— 総降水量 170ミリ



阿賀野川流域図と観測所位置



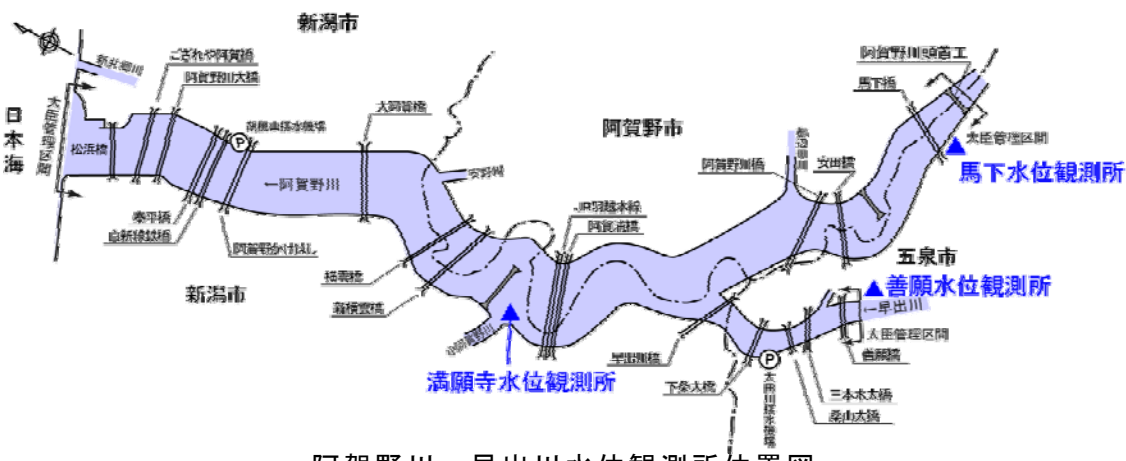
9月16日12時00分のレーダー雨量図

3. 出水状況

阿賀野川流域では、台風の接近や通過に伴い降り始めからの総雨量が、阿賀野川流域の多いところで約250mmを観測するなど広範囲に大雨となりました。このため、9月16日夜から阿賀野川の水位が上昇し、馬下水位観測所では、ピーク水位20.21m、満願寺水位観測所は、ピーク水位6.94mを観測し、『はん濫注意水位』を約7時間超過する出水となりました。また、早出川善願水位観測所においては、ピーク水位13.22mを観測し、『水防団待機水位』を超過する出水となりました。

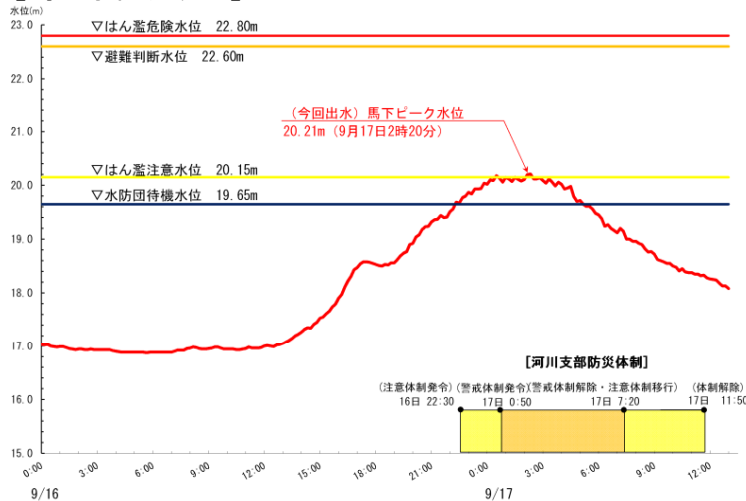
【今回出水のピーク水位と阿賀野川・早出川基準観測所水位】

河川名	観測所名	ピーク水位 T.P. (m)	基準観測所水位 T.P. (m)
阿賀野川	馬下水位観測所	20.21m (9/17 2:20)	>20.15m (はん濫注意水位)
	満願寺水位観測所	6.94m (9/17 3:40)	>6.50m (はん濫注意水位)
早出川	善願水位観測所	13.22m (9/16 15:00)	>12.80m (水防団待機水位)



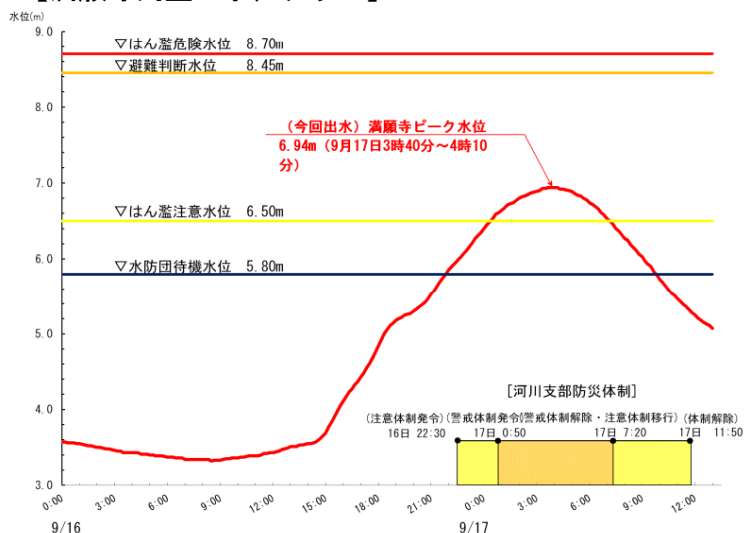
阿賀野川・早出川水位観測所位置図

【馬下水位グラフ】



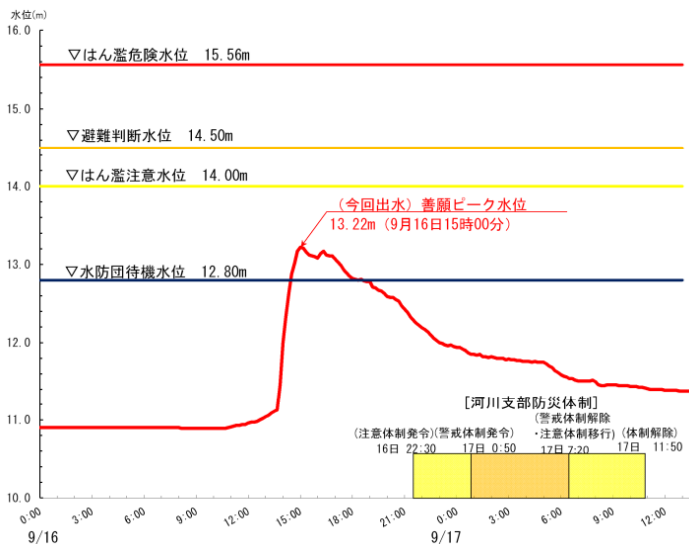
CCTV映像(馬下) 9月17日 2:20

【満願寺雨量・水位グラフ】



CCTV映像(満願寺) 9月17日 5:10

【早出川善願水位グラフ】



CCTV映像（善願） 9月16日15:00

4. 阿賀野川河川事務所支部の体制

【体制の発令】

9月16日（月）22時30分	注意体制	阿賀野川河川事務所では、はん濫注意水位に達する洪水が予想されるため、河川災害の「注意体制」を発令しました。
9月17日（火）0時30分	警戒体制	阿賀野川河川事務所では、はん濫注意水位以上の洪水が予想されるため、河川災害の「警戒体制」に移行しました。
9月17日（火）7時20分	注意体制	阿賀野川河川事務所では、馬下・満願寺水位観測所において、はん濫注意水位を下回ったため、河川災害の「注意体制」に移行しました。
9月17日（火）11時50分	体制解除	阿賀野川河川事務所では、満願寺水位観測所において、9:50に水防団待機水位を下回り、巡視の結果異常が確認されなかったため、洪水の恐れがなくなったことから、河川災害の「注意体制」を解除しました。

【洪水予報の発表】

9月17日（火）0時50分	阿賀野川洪水予報第1号はん濫注意情報を発表
9月17日（火）4時30分	阿賀野川洪水予報第2号はん濫注意情報を発表
9月17日（火）7時50分	阿賀野川洪水予報第3号はん濫注意情報解除を発表

防災情報は、阿賀野川河川事務所ホームページからもご覧いただけます。 <http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/>

【問い合わせ先】 国土交通省 阿賀野川河川事務所
副所長(技術) 齋藤 明 (内線204)
事業対策官 日野 充人 (内線208)
TEL0250-22-2211(代) FAX0250-24-3005